

2019年3月25日

プレスリリース

日興アセットマネジメント株式会社

日興アセット、「アジア太平洋における最優秀株式 ETF 運用会社」に選出 ～「ETF エクスプレス アワード 2019」にて、9 度目の受賞～

日興アセットマネジメント株式会社(以下、「日興アセット」)はこのほど、機関投資家や投資アドバイザー向けの上場投資信託(ETF)の世界的な情報サイト「ETF エクスプレス」による「ETF エクスプレスアワード 2019」において、「アジア太平洋における最優秀株式 ETF 運用会社」に選出されました。この賞の受賞は、10年間で9度目となります。

日興アセットの ETF センター長である今井幸英は、今回の受賞について「大変光栄に存じます。投資家の皆様が国内株式やより高い利回りを確保できるアセットクラスへの効率的な投資機会を模索していることの表れであるとともに、インデックスとの連動性の高さなど弊社の商品特性を高く評価していただいた結果であると考えています。2018年、日興アセットは、『上場インデックスファンド米国株式(S&P500)為替ヘッジあり』(証券コード:2521)を東京証券取引所に上場しましたほか、日興アセットのシンガポール現地法人が同国籍の投資適格社債 ETF をシンガポール証券取引所に上場しました。2019年も引き続き、お客様のニーズに沿った商品の拡充を目指します」と述べています。

日興アセットの ETF 事業はアジアで第2位、世界で第10位の規模を誇り*、2018年の1年間には1兆円を上回る資金が流入したことを受け、ETFの運用資産残高合計は6.8兆円を超えています(2018年12月時点)。また、日興アセットは、国内株式、外国株式、外国債券、国内 REIT(不動産投資信託)、外国 REIT など、様々なアセットクラスの幅広い ETF 商品を提供する数少ない資産運用会社の1つです。

「ETF エクスプレスアワード」は、各評価部門において、商品の革新性や運用実績、一貫性、専門知識、透明性にに基づき、最も優れた ETF 運用会社を選出するもので、投資家、資産運用会社、投資アドバイザー、販売会社、およびその他の業界関係者によるカテゴリー毎の投票を中心に行われます。投票による評価が最も高かった企業に対して ETF エクスプレス社の編集チームが最終レビューを実施し、最終的に受賞企業が決定します。

以上

*ETF 調査会社「ETFIGI」調べ

※当該評価は過去の運用実績が評価されたもので、将来の運用成果等を保証するものではありません。

■リスク情報

- 投資信託は、投資元金が保証されているものではなく、値動きのある資産(外貨建資産は為替変動リスクもあります。)を投資対象としているため、市場取引価格または基準価額は変動します。したがって、投資元金を割り込むことがあります。投資信託の運用による損益はすべて投資者(受益者)の皆様に帰属します。なお、投資信託は預貯金とは異なります。
- 投資信託毎に投資対象資産の種類や投資制限、取引市場、投資対象国等が異なることから、リスクの内容や性質が異なります。金融商品取引所に上場され公に取引されますが、市場価格は、基準価額と変動要因が異なるため、値動きが一致しない場合があります。

■手数料等の概要

お客さまには、以下の費用をご負担いただきます。

<取得・換金時にご負担いただく費用>

- | | |
|--------|--|
| お申込手数料 | 販売会社が独自に定める手数料とします。詳しくは、販売会社にお問い合わせください。
なお、当該手数料には消費税等相当額がかかります。 |
| 換金手数料 | 販売会社は、受益者が解約請求、交換を行なうとき、および受益権の買取りを行なうときは、当該受益者から、販売会社が定める手数料および当該手数料にかかる消費税等相当額を徴収することができるものとします。
※詳しくは、販売会社にお問い合わせください。 |

信託財産留保額 上限0.6%

<取引所における売買時にご負担いただく費用>

- | | |
|-------|--|
| 売買手数料 | 取扱会社が独自に定める手数料とします。詳しくは、取扱会社にお問い合わせください。
なお、当該手数料には消費税等相当額がかかります。 |
|-------|--|

<信託財産で間接的にご負担いただく(ファンドから支払われる)費用>

- | | |
|----------|--|
| 信託報酬(年率) | <u>上限1.026%(税抜0.95%)</u> |
| その他費用 | 組入有価証券の売買委託手数料、監査費用、立替金の利息、受益権の上場にかかる費用、標章の使用料および貸付有価証券関連報酬(有価証券の貸付を行なった場合は、信託財産の収益となる品賃料に0.54(税抜0.5)以内(有価証券届出書提出日現在、0.54(税抜0.5))を乗じて得た額)など
※その他費用については、運用状況などにより変動するものであり、事前に料率、上限額等を示すことができません。 |

※上記手数料などの合計額については、マスコミの皆様がファンドを保有される期間などに応じて異なりますので、表示することができません。

※詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

《ご注意》

- 手数料等につきましては、日興アセットマネジメントが運用するETFのうち、徴収するそれぞれの手数料等における最高の料率を記載しております。(当資料作成日現在)
- 上記のリスク情報や手数料等の概要は、一般的な投資信託を想定しており、投資信託毎に異なります。詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)などをご覧ください。

■その他の留意事項

- 当資料は、日興アセットマネジメントが弊社の運用するETFについてお伝えすることを目的として作成した資料です。
- 投資信託は、預金や保険契約とは異なり、預金保険機構および保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また、銀行など登録金融機関で購入された場合、投資者保護基金の支払いの対象とはなりません。
- 投資信託をお申込みの際には、投資信託説明書(交付目論見書)などを販売会社よりお渡します。内容を必ずご確認の上、お客様ご自身でご判断ください。

日興アセットマネジメントについて

日興アセットマネジメントは、日本そしてアジアを代表する資産運用会社です。株式、債券、オルタナティブ、マルチアセットなど多様な資産クラスを対象とするアクティブ運用や ETF(上場投資信託)を含むパッシブ運用など、革新的な投資ソリューションを提供しています。

55年を超える実績を誇り、30以上の国・地域から集まる人材を世界11カ国・地域に擁して、約200名の運用プロフェッショナルが約22.1兆円の資産を運用しています。グローバルな視点を活かし、お客様のニーズにお応えする様々な商品の開発を推進するとともに、優れた運用パフォーマンスの実現を常に追求しています。銀行などの金融機関、証券会社、生命保険・損害保険、ファイナンシャルアドバイザーなど、国内外の計300社超の販売ネットワークを通じ、個人投資家の皆様や年金基金や金融機関など世界中の機関投資家のお客様に対して幅広いサービスを提供しています。

詳しくは、日興アセットマネジメントの [HP](#) をご覧ください。

* 日興アセットマネジメント株式会社および連結子会社の役社員を含む。

** 日興アセットマネジメント株式会社および海外子会社の連結運用資産残高(投資助言を含む)の2018年12月末現在のデータ。

日興アセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第368号

加入協会:一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会